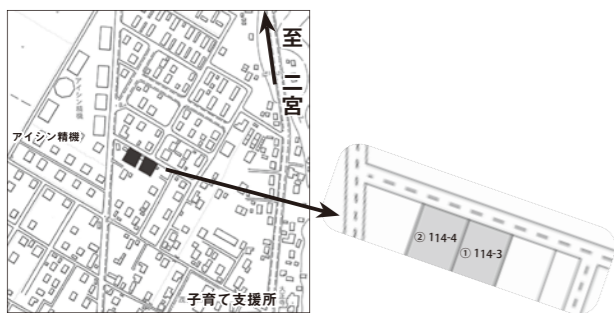


町有地（住宅用地）を売払いします

茂岩末広町の町有地（住宅用地）を売払いいたしますので、購入を希望される方は、下記の売払い条件をご確認のうえ、豊頃町役場企画課までお申込みください。



売払い土地の概要

- 所在地 豊頃町茂岩末広町 114 番地
- 売払い区画 2 区画
- 売払い価格
 - ① 114 番 3 990,000 円
 - ② 114 番 4 990,000 円
- 区画面積
 - ① 114 番 3 約 120 坪 (396.70㎡)
 - ② 114 番 4 約 120 坪 (396.70㎡)

主な売払い条件

- 所有権移転の日から起算して、3 年以内に住宅を完成させなければなりません。
 - 土地代金は、町の発行する納入通知書により一括でお支払いいただきます。
 - 土地代金の支払いが完了した後に所有権移転登記及び引渡しを行います。
 - 所有権移転登記の日から 3 年間の買戻しの特約登記を付けます。
 - その他、町の税金や使用料等を滞納していないことなど諸条件がありますので、申込み時にお問い合わせください。
- ※住宅を取得される際には補助金もございますので、併せてお問合せください。

問合せ先 企画課町づくり推進係 ☎ (574) 2216

駐在だより
はるにれ
～みんなで築こう 安全で安心な大地～
http://www.ikedo-syo.police.pref.hokkaido.jp
作成：伊藤 彰洋

池田警察署 572-0110
茂岩駐在所 574-2013
豊頃駐在所 574-2151
大津駐在所 575-2002

ゴミ焼きの禁止

基準に従わない野外での廃棄物の焼却には、厳しい罰則が適用されます。
野外焼却は、煙、すす、悪臭により周囲の人に迷惑をかけるだけでなく、ダイオキシン類や塩化水素などの有害物質の発生、火災の原因にもなりますので、絶対にやめましょう。

薬物、ダメ。ゼッタイ！

覚醒剤や大麻などの薬物を乱用すると、身体や精神がボロボロになり、人間らしい生活を営むことができなくなるばかりか、場合によっては死に至る場合もあります。薬物は一度だけという好奇心や遊びのつもりでも、強い依存性によって自分の意志では止めることができなくなりますので、絶対に手をださないようにしましょう！

夏山の遭難防止

～ 山登り 体力・技量を考えて ～

山の雪解けとともに登山ハイキングなどで、山に出かける機会が多くなります。山岳遭難を防ぐために、次の点に注意しましょう。

- 登山は十分な装備とゆとりある計画を立て、自分の体力や技量に合わせた登山を心がけましょう。
- 登山計画書を作成し、最寄りの交番・駐在所に提出しましょう。
- 経験のあるリーダーのもと、複数での登山に努め、単独での登山は控えましょう。
- ヒグマとの遭遇を避けるために鈴などの音の出るものを携行しましょう。
- 万が一のために、携帯電話などの連絡手段を携行しましょう。

山登りを楽しむためにゆとりある計画を！



Toyokoro Letter

地域づくり推進員 鎌本真理から「とよころ」のステキを紹介します。



『町づくり』始めませんか？

春を迎え植物が芽吹く姿を見て、町内を駆け回って写真を撮りに出かけたり、作物の植え付け作業を見学したりと、北海道生活を満喫して過ごしています！

こうした町内の良いところ・景色が良いところを探しに行くことで、豊頃町のPR材料につなげていければと思っています。

総合プロモーション事業の一環で、2018 年度も「いもコジ会議」を開催しています。農家の方々にとって繁忙期ですが、4/19 (1 回目) は 17 名、5/17 (2 回目) は 9 名の方にお集まりいただき、豊頃町の移住定住人口増加に向けた取組について話し合いを行いました。この「いもコジ会議」の参加条件はただ一つ「町づくりに興味がある方」として、年齢・性別問わずに実施することになりました。

今まで使用してきた「トヨコロダンシ」の呼称が町内で浸透しつつあるため、新ネーミングは読みはそのままで、一部漢字を変更した「豊頃団志(とよころ

だんし)」になりました。参加者一同、志を持ち、町づくりに取り組みれば、と考えています。また同会議では、移住体験モニターツアーを年 2 回 (9 月・1 月) 実施することで、十勝・豊頃町の生活風景を知ってもらい、移住定住するキッカケ作りになればと計画しています。これから町の方々とともに、詳細事項を詰めていきます。

次回「いもコジ会議」第 3 回目は、6 月 21 日 (木) に開催予定です。皆さんお集まりください。

※「いもコジ」とは…桶の中に里芋と水を入れて長い板で挟む(こじる=すき間などに物を差し入れてひねる)方法を指します。芋コジ棒で具合よくこじると芋と芋がぶつかって、どの芋も傷つかずにきれいになります。もし飛び出る芋があれば拾って入れて洗います。この状況を人に置き換え青年が相集まって互いに練習し、かつ悔しあう場という意味でつかわれており、何もかもを洗うという意味を示して二宮尊親の報徳における指導教化法、ならびに学習法として伝えられています。



Facebook にて「ToyokoroLetter」を運営中
お気軽にフォローよろしくお願いします♪

第66回 日本観光ポスターコンクール 「ジュエリーアイス」入賞

5月16日、公益社団法人日本観光振興協会(山口範雄会長)主催の第66回日本観光ポスターコンクールに、豊頃町観光協会が出展した「ジュエリーアイス」観光ポスターが入賞しました。

公益社団法人日本観光振興協会では、観光宣伝ポスターの質的向上と国内観光振興の促進を目的として当コンクールを昭和22年から開催しています。

今回は全国から187作の応募があり、53作品が第一次審査を通過。最終審査で「ジュエリーアイス」が入賞しました。町観光協会は「協力してくださった皆さんや、写真を提供してくれた岸本先生に心から感謝している」と話しました。

入賞したポスターは、豊頃町まちなか活性化拠点施設ココロコテラスにて展示していますのでご覧ください。



岸本 日出雄 - Kishimoto Hideo -
(株)札幌コマースフォト代表
長く広告写真に携わってきたが、ここ数年は北海道の自然や野生動物を主に撮影し、北海道の魅力を世界に発信している。2017年に開催された世界旅行博覧会(ロサンゼルス・ベルリン・パリ)では、世界的に珍しい氷の情景であるジュエリーアイスの写真が注目を集めた。

問合せ先 商工観光課 ☎ (574) 2211